



三滝の森たんけん…紅葉



ばく、三滝のミタッキー。秋といえは、
紅葉の季節。三滝の森も赤や黄色に彩ら
れるよ。紅葉で色づくのは葉っぱにある葉
緑体の中の葉緑素の働きによるものな
んだよ。葉緑素には、色素があり、緑色
はクロロフィル、黄色はカロチノイド、赤
はアントシアニンがそれぞれ働くためなんだよ。秋になって気温が下がってく
ると、モミジやカエデ、イチョウやサクラ、ブナ（ドングリの木）などは黄色や
赤、茶色の葉っぱになるよ。これらの樹木は、落葉樹といって、葉っぱを落と
すことで、寒くて乾燥する冬を乗り越えるんだよ。

三滝の森には、落葉樹だけでなく、常緑樹（1年を通して緑色の葉っぱ
の樹木）もあり、秋には色とりどりの葉っぱに包まれ、とってもきれいなんだ
よ。ぼくの大好きな季節なんだ。



第1研修室から見た紅葉（11月）

種子(たね)の「ふしぎ」…空飛ぶ種子

植物の種子(たね)には、「ふしぎ」がいっぱいあるよ。種子の中には、新
たな芽のもととなるところやその芽を出すための栄養があるなど、「ふしぎ」
がいっぱいつまっているよ。また、次の世代へ命をつなぐために、様々な知恵
をもっているんだよ。

タンポポの綿毛の下には種子が付いていて、風に
乗って飛んでいき、そこで芽を出そうとするんだ
よ。三滝の森にもあるカエデは、種子にある膜が羽
のような働きをして、くるくると回りながら飛んでいく



カエデの種子



アルノミトラの種子

んだよ。東南アジアなどに生育しているアルノミ
トラの種子にも膜があって、グライダーのように空
を滑空するそうだよ。

三滝の森には、自然がいっぱい。だから、いっぱい
「ふしぎ」があるよ。みなさんの身近なところにも「ふしぎ」はいっぱいあるは
ず。「これは何だろう。」「どうしてこんな形をしているのかな。」「と「ふし
ぎ」を見つけたら、人に
聞いたり、図鑑やネット
で調べたりしてみてね。

公益財団法人広島市文化財団
広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20
TEL082-238-6301 FAX082-238-6302
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>



ミタッキー

この施設のマスコットキャラクター

ミタッキーとふみっきーの

ほし 星にまつわる話 はなし ファイル 5



ふみっきー

カープが大好きな施設の職員



「ふみっきー お月さんがきれいだね。」



「きれいだね。今日、9月17日は中秋の名月だよ。」



「ちゅう～しゅう～の め～い～げ～つ～？？？」



「旧暦8月15日の月は中秋の名月とよばれて、お月見を楽

しむのがならわしなんだ。旧暦とは、昔使って

いたカレンダーのことで、今年は今日なんだよ。」



「ふ～ん…。お月見って何するの？？？」



「お月見は、美しい満月を観るだけでなく、お米などの

農作物が無事に収穫できたことを感謝する行事なんだ。

だんごやいも、ススキなどをお供えするんだよ。」



「へえ～～…。ふみっきー、きょうの月は満月なの～？」



「実はねえ～ 今年の中 秋は満月1日前のほんのり少し欠けた

月なんだよ。満月は明日なんだ。」



「ミタッキー、月の表面の薄暗い模様は何に見えるかな？」



「う～ん、何かなあ… 広島カープの C みたいにに見える～」



「おっ！おっ！おっ～！ なるほど！ おもしろい！」

月の模様は、日本では餅をついているうさぎの姿、といわれて

いるよ。外国では、女の人の横顔やほえるライオン、ハサミが

ひとつのカニなどいろんな姿に見られているんだよ。」



「ねえー どこがうさぎなの…？ うさぎは何匹いるの…？」



「いつも見ているお月さんだけど…よ～く観察してみてね。

では、問題です。お月さんのうら側は見えるのかなあ？

1番、うら側は、いつも見えない。

2番、うら側は、一日おきに見える。

3番、うら側は、いつも見える。



「う～～～ん？？？ 1番のいつも見えない！」



「大正解!! 月はいつも表側の面(うさぎが餅をついている

模様がある面)を向けて地球の周りを回っているんだよ。」



「ふしぎだね～～。」



「そうだね。ふしぎなことが他にもたくさんあるよ。双眼鏡で

お月さんを見てごらん。表面の穴ぼこがよく見えるよー。」



「そうがんきょう!? ふみっきー どうやって使うの？」

つづ 続きをお楽しみに♪